

付録 11

復活の日

角笛が吹かれると、神が望んだ者を除いて、もろもろの天と地にあるすべての者が意識を失って倒れる。その後、二度目の角笛が吹かれると、彼らは立ち上がる。[39:68]

人類とジンの全世代（約 1500 億人）が、この地球上に復活する。しかし、私たちは地球に縛り付けられるわけではない。神は芋虫の例えを通して私たちに教えてくださった。芋虫は繭（墓）の中でさなぎになり、その後、空を飛ぶ蝶として繭から出てきます。同様に、私たちはこの地上で生きているが、復活の日に墓を出るとき、私たちは蝶のように（101:4）、もはや地球に縛られることはない。

神が天使たちと共に（89:22）私たちの宇宙に来られるとき、地球は神の光で輝く（39:69）。私たちの宇宙はサタンの法的な支配下にある一時的な領域であるため、神の物理的な降臨に耐えることができない（7:143）。全能者が近づくにつれ、星々は互いに衝突し（77:8, 81:2）、地球は私たちの足元で粉々に砕け散ります（69:14, 89:21）。しかし、これらの恐怖も信者たちを悩ませることないのである（21:103）。

高い天

全能の神が到来すると、すべての人類とジンは、それぞれの魂の成長と発達の度合いに応じて、自動的に層に分かれる。唯一の神を崇拝し、来世を信じ、義にかなった生活を送ることで魂を養ってきた人々は、神の近くに留まるのに十分な強さを持ち、最高の階層を占めることになる（付録 5 参照）。

低い天

魂の発達がそれほど進まなかった人々、および 40 歳になる前に亡くなった人々は、下方の「低い天」へと移動する。彼らは、自らの成長と発達の度合いが許す限り神に近づける場所へと向う。

煉獄（れんごく）

地獄を免れる程度には魂を養ったものの、下天に入るには十分でない人々もいます。彼らは地獄にも天国にもおらず、自分たちを下天に入れてくれるよう神に懇願します（7:46-50）。神は彼らを慈しみ、煉獄を下天へと統合されます。

地獄

自らの弱さゆえに神から逃げ出す者たち（魂を養い発達させることに失敗した者たち）を収容するために、新しい第 8 の宇宙が創造されます（69:17）。神が誰かを地獄に入れるのではありません。彼らは自らの意志で地獄へと向かうのです（付録 5 参照）。